



美都



運動場が車でいっぱいになりました

授業参観 <9月14日> ご参観いただきありがとうございました

9月14日（土）に授業参観を開催しました。今年度最後の授業参観でした。休日開催ということで、本当にたくさんの保護者・ご家族の方々に、ご来校いただきました。ありがとうございました。子どもたちは、いつも以上によい表情で張り切っていました。子どもたちは、見られること、褒められること、応援されることで意欲が大きく高まるとあらためて感じました。

また、今回の参観でうれしく感じたことは、保護者の方が、クラスや担任の先生、クラスの子どもの様子をとてもあたたかな目で見ていると感じたことです。子どもたちの頑張りはもちろんこと、教室環境の整備、授業内容の工夫、学級の人間関係のよさ、担任の先生の人柄など、よいところをいっぱい見つけていただけたならうれしい限りです。今後も、気を引き締めて、期待に応えられるよう、職員一同がんばってまいります。



埴輪（はにわ）づくりに挑戦 6年

6年生が埴輪（はにわ）づくりに挑戦しました。今年は、地元で活躍する尾藤先生から、担任の先生がつくり方とワザを教えていただき、ワザを伝授された担任の先生の話聞いて、制作に取り組みました。

子どもたちは、粘土のかたまりをつぶして、薄く、やわらかくのばし、家で用意したペットボトルにつけたり、巻いたりして形をつくっていききました。そして、腕や顔の体の部分をつくるために、粘土をつけたりけずったり、さらには、へらで上手に加工したり、衣服や飾りをつけ加えたりしていました。6年生の子たちは、楽しそうに取り組み、どのクラスも、自分だけのすてきなオリジナル埴輪（はにわ）を完成させました。

この埴輪は、10月の子ども造形広場で展示されます。



防災ウォーク 4年



4年生が、総合的な学習で、「防災」をテーマに追究活動を進めています。9月11日（水）には、学年で、防災の視点で学校周辺を歩いて巡る「防災ウォーク」を実施し、西方児童遊園、西方地区市民館などを歩いて回りました。

とても暑い日でしたが、子どもたちは、集中力を切らさずに歩き回り、指定されている避難所で見つけた、防災倉庫や防火水そうなどの存在などが気になっていったようでした。この先どのように追究が広がり、深まっていくのか楽しみです。



4年生の廊下には、防災バッグが紹介されています。

